

薬剤部 研究実績 (2019年)

原著論文

- 1
 - ① T Ueda, Y Takesue, I Tokimatsu, T Miyazaki, M Nagao, H Mikamo, M Yoshioka, Y Miyazaki, et al.
 - ② The incidence of endophthalmitis or macular involvement and the necessity of a routine ophthalmic examination in patients with candidemia
 - ③ PLOS ONE
 - ④ 2019
 - ⑤ 14(5)
 - ⑥ e0216956
 - ⑦ 早期に定期的眼科検査してもカンジダ眼病変の発生率は19.5%と高く、カンジダ血症患者では定期的眼科検査が重要である。

学会発表(特別・教育講演、シンポジウムを含む)

- 1
 - ① 吉岡睦展
 - ② 病院が主導するポリファーマシー対策
 - ③ シンポジウム
 - ④ 第40回日本病院薬剤師会近畿学術大会
 - ⑤ 奈良
 - ⑥ 2019/1/19
 - ⑦ テーマ:地域連携におけるポリファーマシー対策の現状と薬剤師のかかわりを考えよう!多剤調整システム開発とかかりつけ医との連携

- 2
 - ① 水谷 哲、吉岡睦展
 - ② 抗菌薬適正使用をどう進める?感染症専門医がいない施設の取組み
 - ③ ワークショップ 座長

- ④ 第34回日本環境感染学会総会・学術集会
 - ⑤ 神戸
 - ⑥ 2019/2/23
 - ⑦ 大病院・中小病院の医師・薬剤師・検査技師・看護師によるAST活動、地域ネットワークによる職種別抗菌薬適正使用支援活動
- 3
- ① 吉岡睦展、植田貴史
 - ② カンジダ血症マネジメントバンドルを用いた多施設研究～実施率の低い項目～
 - ③ パネルディスカッション
 - ④ 第46回日本集中治療医学会学術集会
 - ⑤ 京都
 - ⑥ 2019/3/3
 - ⑦ カンジダ血症マネジメントバンドルで実施率の低い「眼科的精査」、「血培陰性化確認」、「経口薬へのstep-down」へ着眼し多施設で調査
- 4
- ① 石津智司、吉岡睦展、若松雄太、小林敦子
 - ② Antimicrobial Stewardshipによる経口抗菌薬適正使用の取り組み
 - ③ 口演
 - ④ 第67回日本化学療法学会総会
 - ⑤ 東京
 - ⑥ 2019/5/9-11
 - ⑦ ICT薬剤師によるコンサルテーション、DIニュースの周知、クリニカルパスの適正化は、経口抗菌薬の適正使用に寄与できる
- 5
- ① 若松雄太、石津智司、吉岡睦展、小林敦子
 - ② MRSA感染症を低減させた当院ICT活動
 - ③ 口演
 - ④ 第67回日本化学療法学会総会
 - ⑤ 東京
 - ⑥ 2019/5/9-11

- ⑦ CLABSI、血培2セット率、手指アルコール使用量、広域・抗MRSA薬使用量のサーベイランス・フィードバックはMRSA感染率を減少させる
- 6
- ① 杉生雅和、吉岡睦展、細見光一、門田憲亮、佐藤聖子、中出勝也、若松雄太、高子優子、横山 聡、高田充隆
 - ② ビッグデータからみる宝塚市域のポリファーマシーの現状
 - ③ 口演
 - ④ 第3回日本老年薬学会学術大会 〔最優秀演題賞受賞〕
 - ⑤ 名古屋
 - ⑥ 2019/5/12
 - ⑦ 2015-2018年の国保データを解析し、宝塚市内の病院利用は市外の病院よりポリファーマシーを抑制している可能性が示唆された。
- 7
- ① 吉岡睦展
 - ② 地域完結型医療を目指す「宝塚オール薬剤師」の取り組み～病院編～
 - ③ シンポジウム
 - ④ 第2回日本病院薬剤師会Future Pharmacist Forum
 - ⑤ 東京
 - ⑥ 2019/6/15
 - ⑦ 宝塚市域のオール薬剤師で情報共有し、病院・医師会と共に適正使用を推進
- 8
- ① 畑 世剛、吉岡睦展、高橋市吉、琢磨寛孝、岡田千鶴榮、尾形公子、高谷智広、高子優子、辻 隆志、池田りき子
 - ② 若手薬剤師主導「ヤングつーかーの会」による宝塚市オール薬剤師の連携強化
 - ③ 口演
 - ④ 第12回日本在宅薬学会学術大会
 - ⑤ 名古屋
 - ⑥ 2019/7/14-15
 - ⑦ 宝塚市の薬薬連携の1つであるヤングつーかーの会は若手のスキルアップや繋がりを生み、次世代を考えた地域貢献に寄与できる

- 9 ① 吉岡睦展
② 地域連携によるポリファーマシー対策～アウトカム創出を目指して～
③ シンポジウム
④ 第21回日本医療マネジメント学会学術総会
⑤ 名古屋
⑥ 2019/7/19-20
⑦ 病院発信の退院時薬剤情報提供書により医薬品の適正使用情報が退院後も地域で共有できる仕組みを実現できた
- 10 ① 吉岡睦展、杉生雅和、細見光一、門田憲亮、佐藤聖子、中出勝也、若松雄太、高子優子、横山 聡、高田充隆
② 宝塚市域における多剤併用関連因子の調査
③ 口演
④ 第29回日本医療薬学会年会 [優秀発表賞受賞]
⑤ 福岡
⑥ 2019/11/2-4
⑦ 4年間の国保データを解析し、宝塚市内の病院並びに薬局利用は市外の病院・薬局よりも多剤併用を抑制している可能性が示唆された
- 11 ① 高子優子、吉岡睦展、石津智司、若松雄太、小澤 拓、杉生雅和、小林敦子
② セファゾリン供給不足に伴う代替薬が及ぼす臨床的および経済的影響
③ ポスター
④ 第29回日本医療薬学会年会
⑤ 福岡
⑥ 2019/11/2-4
⑦ 周術期予防抗菌薬のクリニカルパス入替えにより、CTR_Xで一部問題が示唆され、年間総抗菌薬費は約2倍の増加が予想された。
- 12 ① 根上朋子、吉岡睦展、杉生雅和、石津智司、若松雄太、小澤 拓、古倉浩次、福井浩二、大嶋浩一、赤木直紀、小川佳美、小林敦子
② セファゾリン供給困難による泌尿器科領域の周術期予防抗菌薬の検討

- ③ ポスター
 - ④ 第29回日本医療薬学会年会
 - ⑤ 福岡
 - ⑥ 2019/11/2-4
 - ⑦ CEZ供給困難となった前後のTULの周術期予防抗菌薬をCEZ群とAMK群で比較検討。臨床効果に差がないことが確認できた。
- 13
- ① 杉生雅和、吉岡睦展、石津智司、根上朋子、若松雄太、長尾彰太、河岡真由美、小川佳美
 - ② 多剤調整システムの開発と有用性の検証
 - ③ 口演
 - ④ 第29回日本医療薬学会年会
 - ⑤ 福岡
 - ⑥ 2019/11/2-4
 - ⑦ システム導入によって多剤調整の標準化・効率化が図れ、患者個別の再処方設計が可能となった
- 14
- ① 永田和美、今戸健人、山本哲久、西岡美南、岩平紘佳、澁谷奈穂、近藤万友美、高子優子、吉岡睦展
 - ② レナリドミドによる皮膚障害に対し、TARC(Th2ケモカイン)を測定した1症例
 - ③ ポスター
 - ④ 第29回日本医療薬学会年会
 - ⑤ 福岡
 - ⑥ 2019/11/2-4
 - ⑦ 免疫調整剤IMiDsがTh1/Th2の誘導に関連することからTARC値をLEN継続の指標とできる症例を報告
- 15
- ① 石津智司、吉岡睦展、若松雄太、小澤 拓、杉生雅和、高子優子、小林敦子
 - ② 当院のAntimicrobial Stewardship活動～経口抗菌薬の適正化を目指して～
 - ③ ポスター
 - ④ 第29回日本医療薬学会年会
 - ⑤ 福岡
 - ⑥ 2019/11/2-4

- ⑦ 薬剤師によるコンサルテーション、DIニュースの周知、クリニカルパスの適正化などのAS活動は、経口抗菌薬の適正使用に寄与できる
- 16
- ① 遠藤和夫、吉岡睦展、小林敦子、大井利彦、網野かよ子、植田貴史、中嶋一彦、一木 薫、石川かおり、和田恭直、竹末芳生
 - ② 阪神ICT活動研究会加盟11病院におけるAS活動に関するアンケート調査報告
 - ③ 口演
 - ④ 第67回日本化学療法学会西日本支部総会
 - ⑤ 浜松
 - ⑥ 2019/11/7-9
 - ⑦ AS加算の算定状況・AS活動の実態調査を実施、AS活動の主役である薬剤師の人材確保が十分でない現状が明らかになった
- 17
- ① 吉岡睦展
 - ② 地域連携によるポリファーマシー対策
 - ③ 教育講演
 - ④ 日本プライマリ・ケア連合学会第33回近畿地方会
 - ⑤ 姫路
 - ⑥ 2019/12/1
 - ⑦ ポリファーマシー対策として地域医療機関の施設間情報共有の重要性と実際のアウトカムについて説明し、薬剤師の担うべき仕事を言及

その他(新聞・TVなど)

- 1
- ① 吉岡睦展
 - ② 講演「病院薬剤師が取り組む地域連携の第一歩」
 - ③ 京都府薬剤師会 第14回若手病院薬剤師カンファレンス
 - ④ 2019/2/3

- 2
 - ① 吉岡睦展
 - ② 講演「地域連携によるポリファーマシー対策」
 - ③ 第8回千葉県病院薬剤師会印旛支部研修会
 - ④ 2019/2/6

- 3
 - ① オーガナイザー:河岡真由美、波多野友美、根上朋子
 - ② 「退院後の薬剤の適正使用への取り組みについて」
 - ③ 第16回宝つーかーの会
 - ④ 2019/2/16

- 4
 - ① 吉岡睦展
 - ② 講演「地域連携によるポリファーマシー対策と経済効果」
 - ③ 和歌山県病院薬剤師会研修会
 - ④ 2019/3/12

- 5
 - ① 吉岡睦展
 - ② 出演「井手口直子のメディカル・カフェ」:特集テーマ:ポリファーマシー対策と退院時薬剤情報提供書
 - ③ ラジオNIKKEI(短波・全国放送)
 - ④ 2019/5/9・5/23 23:30~24:00

- 6
 - ① 吉岡睦展
 - ② 講演「地域連携によるポリファーマシー対策」
 - ③ 尼崎市薬剤師会研修会
 - ④ 2019/5/18

- 7
 - ① オーガナイザー:吉岡睦展 演者:若松雄太、高谷智広
 - ② 「明日から役立つ抗菌薬の話」
 - ③ 第18回宝つーかーの会

④ 2019/5/25

8 ① 吉岡睦展

② 講演「地域連携によるポリファーマシー対策」

③ 宝塚市介護支援専門員協議会研修会

④ 2019/5/26

9 ① 吉岡睦展

② 講演「地域連携によるポリファーマシー対策」

③ 京都薬科大学生涯教育センター「2019年度卒後教育講座」

④ 2019/6/9

10 ① 杉生雅和

② 講演「頭蓋内病変疑いで外来受診となった一例」

③ 第1回通知事業対策研修会

④ 2019/6/12

11 ① 吉岡睦展

② 講演「地域連携によるポリファーマシー対策」

③ 大阪府病院薬剤師会社会保険制度委員会研修会

④ 2019/6/21

12 ① 若松雄太

② 講演「筋脱力・ふらつき・排便困難に対して処方介入した症例」

③ 第2回通知事業対策研修会

④ 2019/6/27

13 ① 吉岡睦展

② 講演「地域連携によるポリファーマシー対策」

③ 第1回高齢者薬物療法適正化研修会in下関

④ 2019/6/28

14 ① 吉岡睦展

② 講演「地域連携によるポリファーマシー対策」

③ 全国都市立病院協議会研修会

④ 2019/7/5

15 ① 吉岡睦展

② 講演「地域連携によるポリファーマシー対策」

③ 第2回神戸薬科大学兵庫生涯研修会

④ 2019/7/7

16 ① 吉岡睦展

② 講演「頼られる薬剤師になるための秘訣」

③ 宝塚市薬剤師会 つながる薬局プロジェクト

④ 2019/7/7

17 ① 吉岡睦展

② 一面掲載:宝塚市内の受診で多剤抑制(調剤レセプト解析で明らかに)

③ 薬事日報

④ 2019/7/12

18 ① 吉岡睦展、杉生雅和

② 講演「服薬情報通知事業について」、「胃全摘患者における薬剤調整を行った症例」

③ 第3回通知事業対策研修会

④ 2019/7/26

19 ① 波多野友美

- ② 講演「フレイル高齢者に対する薬剤師の役割」
- ③ 第4回通知事業対策研修会
- ④ 2019/8/24

- 20
- ① 吉岡睦展
 - ② 講演「ポリファーマシーは止められる！～より良い診療と患者安全に向けて～」
 - ③ 東北医科薬科大学病院 院内講演会
 - ④ 2019/9/3

- 21
- ① 吉岡睦展
 - ② 講演「地域連携によるポリファーマシー対策」
 - ③ 大阪府病院薬剤師会第14支部研修会
 - ④ 2019/9/27

- 22
- ① 吉岡睦展、波多野友美
 - ② 講演「くすりを安全に使う心得～フレイル予防と薬～」
 - ③ 薬と健康の週間
 - ④ 2019/10/17

- 23
- ① 吉岡睦展
 - ② (編集長対談VOICE)病院・開業医・薬局間で確実な情報共有を可能にする『退院時薬剤情報提供書』を発案
 - ③ TURNUP November 2019 No.45
 - ④ 2019/11/1

- 24
- ① 吉岡睦展
 - ② 講演「地域連携によるポリファーマシー対策」
 - ③ 京都北部Pharmacy Director Seminar
 - ④ 2019/11/6

- 25 ① 吉岡睦展
② 講演「地域連携によるポリファーマシー対策」
③ GUN地域連携講演会
④ 2019/11/8
- 26 ① 吉岡睦展
② 講演「地域連携によるポリファーマシー対策」
③ 大阪府薬剤師会鶴見区講演会
④ 2019/11/10
- 27 ① 吉岡睦展
② 講演「地域連携によるポリファーマシー対策」
③ 第57回福岡県病院診療所薬剤師研修会
④ 2019/11/14
- 28 ① 吉岡睦展
② 講演「地域連携によるポリファーマシー対策」
③ 第77回兵庫県泌尿器科医会学術講演
④ 2019/11/16
- 29 ① 若松雄太
② 講演「通知事業実態調査～アンケート結果報告～」
③ 第5回通知事業対策研修会
④ 2019/11/28